

1月24日 外国人講師との授業(T-NET)

2学期に引き続き、フィリピン出身のジャーニー先生にお越しいただきました。病院のご協力のもと、それぞれの学習場所で、学年や学習内容に応じて授業を行いましたので、ご紹介させていただきます。

ボバース記念病院

ジャーニー先生の自己紹介では、フィリピンのことについて教えていただきました。

Animal Sounds (動物の鳴き声) クイズや、自分の好きなものやことについて、英語で表現したり、自分なりの方法で伝えたり、みんなドキドキしながらも、ジャーニー先生とのやりとりを楽しんでいました。

英語が好きな生徒は、自分の知っている英語の表現で積極的にジャーニー先生に質問し、会話を楽しんでいました。

I like OO.



国立循環器病研究センター

1対1で、ジャーニー先生と授業を行いました。小学生たちは今回で2、3回目のジャーニー先生の授業でした。「What's this?」「Where do you want to go?」など、授業で学んだ英語の表現を使って、ジャーニー先生と伝え合いました。

What's this?



Where do you want to go?

また、英語のカードゲームをしたり、折り紙を一緒に折ったりするなど、楽しい時間を過ごしていました。いつもしていることでも、「英語ならどのように表現するんだろう？」と考えながら行うこともおもしろいですね。

ジャニー先生と初めて会う中学生は、フィリピンのことを教えていただいた後、自分の好きなことを伝えたり、ジャニー先生の質問に答えたり、楽しそうに会話をする姿が見られました。



オンライン授業

刀根山医療センターと愛仁会リハビリテーション病院とは、それぞれの学習の場所からジャニー先生とオンラインでつながり、授業を行いました。

英語の歌を楽しんだり、英語のすごろくでお互いに英語で質問をしたりしました。

What time do you get up?

